

「土木建設技術発表会2018」開催報告

土木学会建設技術研究委員会では、平成30年11月13日に土木学会 講堂他におきまして、「土木建設技術発表会2018」を開催いたしました。

今回は40件の応募があり、4セッションにて発表が行われました。また、発表に先立ち株式会社小松製作所の四家千佳史氏により「お客様と共創する『もっと安全で、生産性が高い、もっとスマートな未来の現場』」と題して特別講演が行われました。講演に続いて130名を超える参加者が各セッションで活発な質疑が繰り広げ、情報化施工をはじめとする土木建設工事の施工、維持、補修などの実務に従事する技術者にとって、有意義な発表会となりました。また、セッション毎に座長が各発表の技術的貢献とプレゼンテーションの総合評価を行い、最優秀発表賞および優秀発表賞を決定し表彰式を行いました。



杉原委員長による開会の挨拶



四家氏による特別講演



発表状況



最優秀・優秀発表者